

## Q 外部参照の 2D データが表示されない

### A1 ビュー名を合わせます

### A2 2D データを「平面ビュー共通」に変更します

### A3 [外部参照の設定]の[読み込み設定]から参照するビューを指定します

「ビュー専用」の 2D データは指定した名前のビューにのみ表示されます。

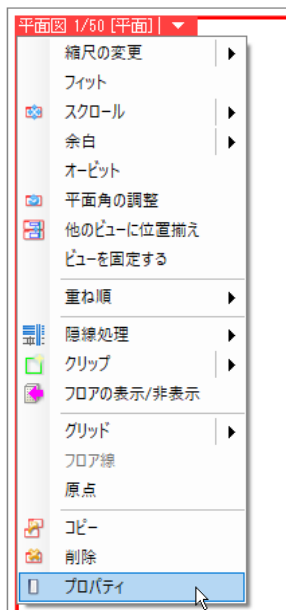
外部参照の 2D データが「ビュー専用」の場合は、参照元と参照先のビュー名を合わせるか、[外部参照の設定]の[読み込み設定]にて表現を参照するビューを指定します。

また、参照先図面の 2D データを「平面ビュー共通」にすると、ビュー名に関わらずすべての平面ビューに表示されます。

#### ▼A1 ビュー名を合わせます

ビュー名横の[▼]より[プロパティ]をクリックします。

1

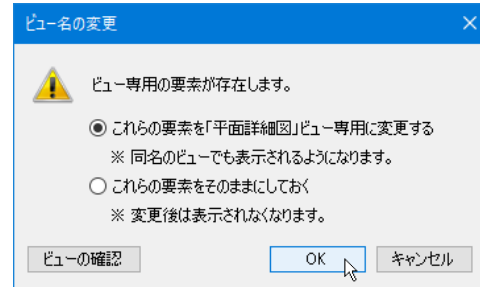


2

[ビュー]-[名前]をクリックし、参照元、参照先のビュー名を合わせます。

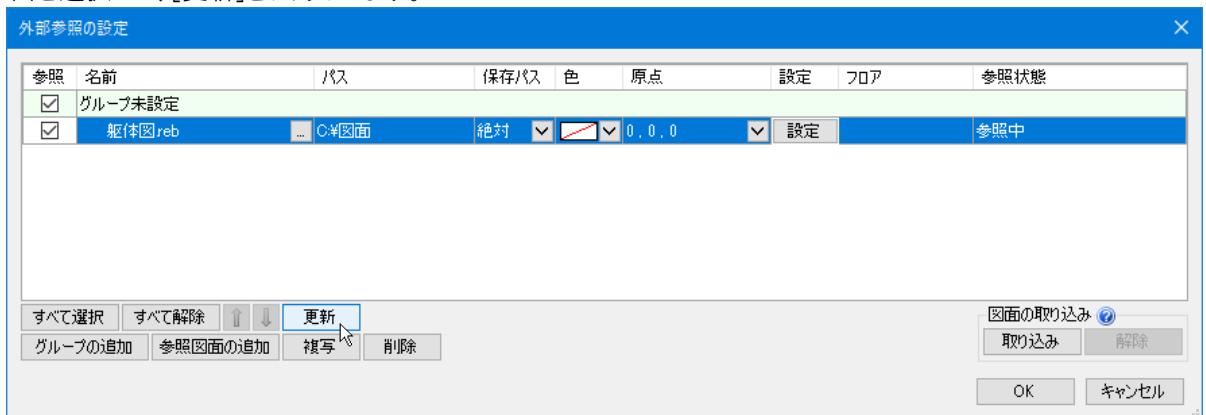
ビュー名を変更すると、図面上にあるビュー専用要素を、変更したビュー名のビュー専用要素に変更するか確認するダイアログが表示されるので、「これらの要素を「○○」ビュー専用に変更する」を選択し、[OK]をクリックします。

参照先図面のビュー名を変更した場合は、図面を上書き保存します。



3

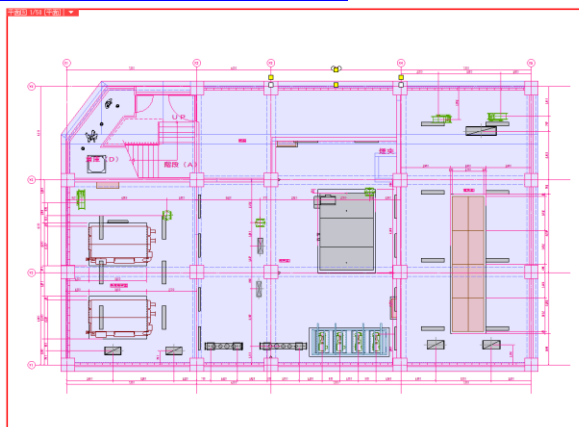
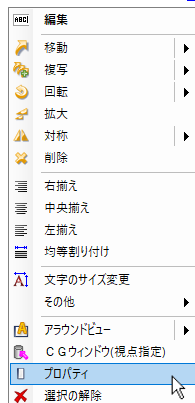
2で参照先図面のビュー名を変更した場合は、[ホーム]タブ-[外部参照の設定]でビュー名を変更した参照先図面を選択して、[更新]をクリックします。



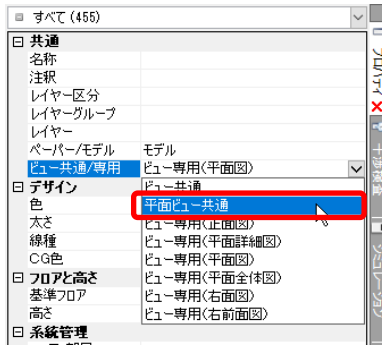
## ▼A2 2D データを「平面ビュー共通」に変更します

1

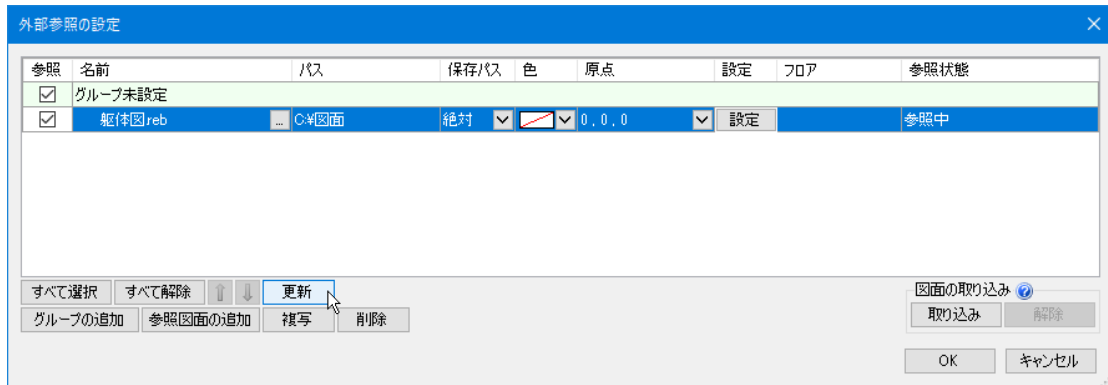
参照先図面を開きます。2D データを選択し、プロパティを表示します。図面上でビュー専用の要素のみを選択する方法は、FAQ「[ビュー専用要素を図面上で確認したい](#)」をご覧ください。



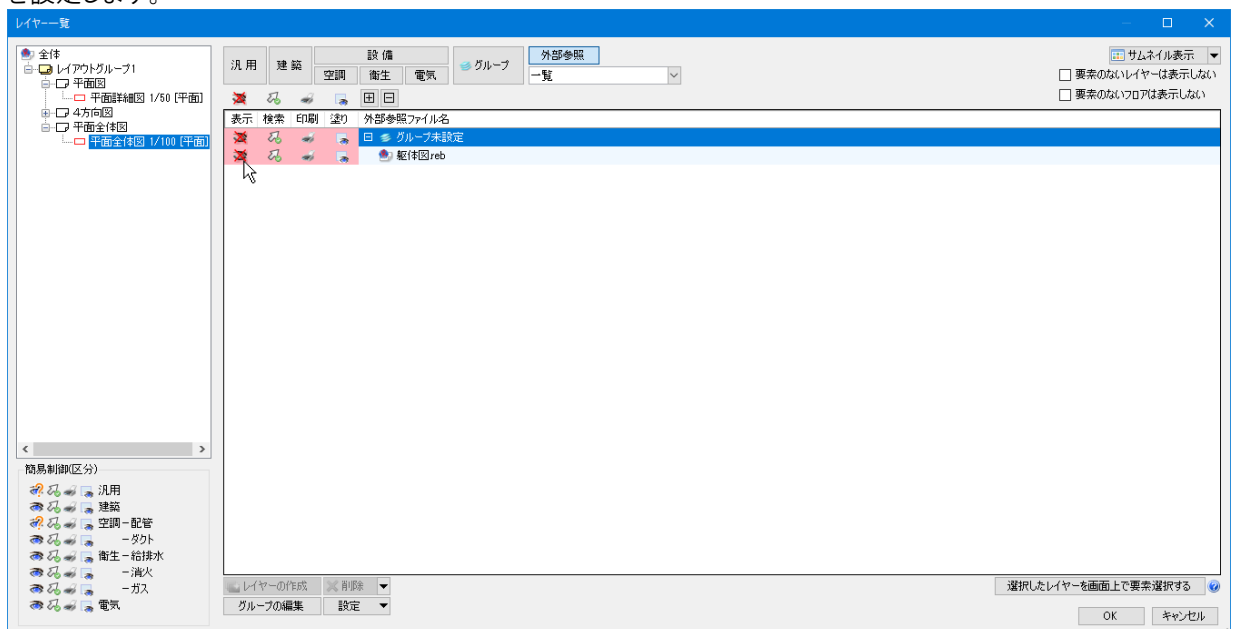
- 2 [共通]-[ビュー共通/専用]で「平面ビュー共通」に変更し、図面を上書き保存します。



- 3 [ホーム]タブ-[外部参照の設定]をクリックし、2 で編集を行った図面を選択し[更新]をクリックします。

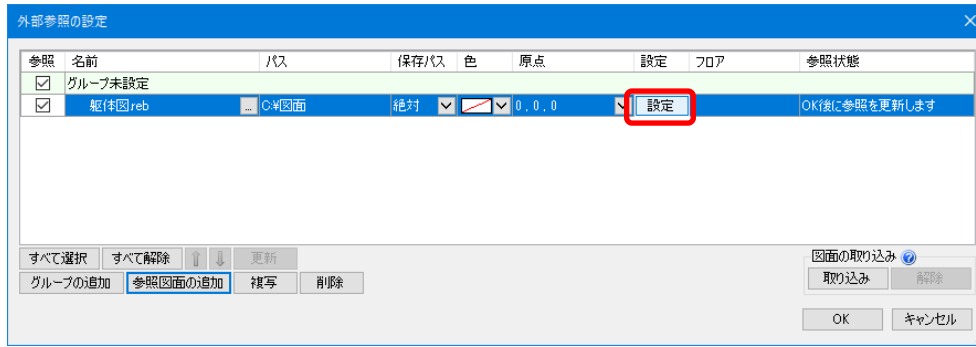


- 4 全ての平面ビューに外部参照の 2D データが表示されます。  
[表示]タブ-[レイヤー一覧]をクリックし、必要に応じてレイアウト、ビューごとに外部参照のレイヤーの表示/非表示を設定します。



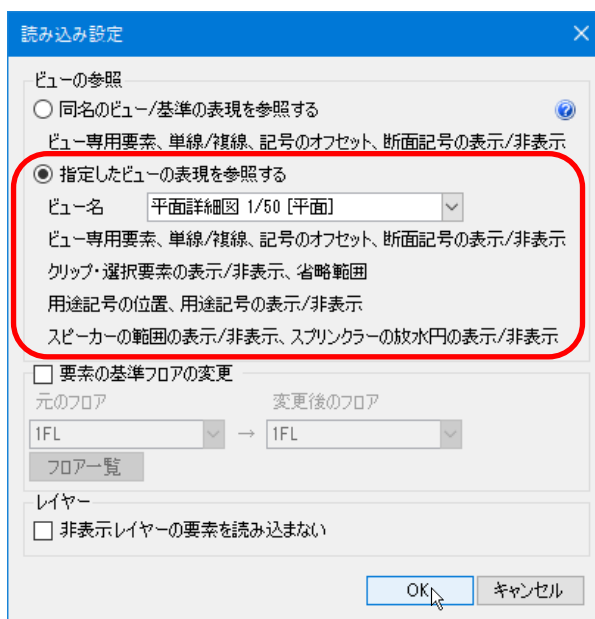
### ▼A3 [外部参照の設定]の[読み込み設定]から参照するビューを指定します

1 2D データを表示したい参照先のファイルを選択し、[設定]をクリックします。



2 [指定したビューの表現を参照する]を選択し、[ビュー名]で該当のビューを選択します。選択後、[OK]をクリックします。

※[ビューの参照]の機能は、Rebro2020 以降で作図された図面を外部参照する場合に使用できます。



3 [OK]をクリックします。

